

舗装の間から雑草が生えるのを防止する目的で開発された「防草機能を有する技術」

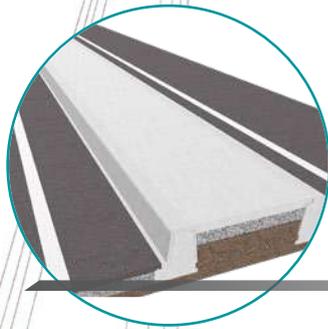
雑草防止工法 WP

・防草ブロック

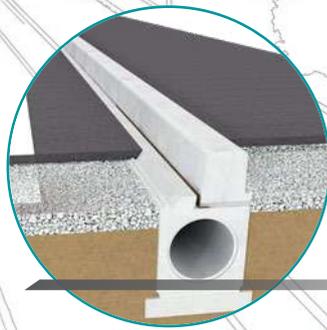
「雑草防止工法-WP (WEED PREVENTION) ・防草ブロック」は、歩車道境界ブロック等のコンクリート製品と舗装の隙間を発生させず、雑草を自然に枯らして成長を強力に防止する「防草機能を有する技術」です。



一部の商品はリサイクル認定を受けています。



中央分離帯



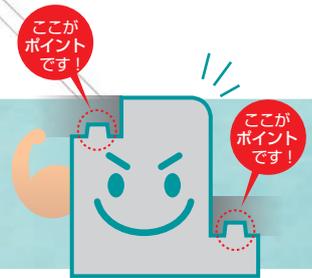
歩車道境界



ポイント①

コンクリートの突起があるため雑草の根が成長できず枯れてしまいます。

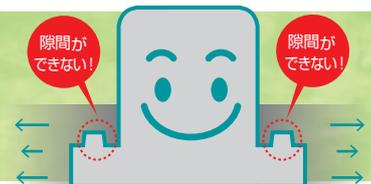
防草効果は20年近く持続することが長い追跡調査の結果から確認されています。



ポイント②

アスファルトの冬の収縮や夏の膨張に対して、隙間がほとんど発生しない構造となっています。

雑草の成長を助長する隙間環境を防止しています。



ポイント③

アスファルトの下から雑草が伸びようとした場合、凸状突起部で、芽と根の成長を自然に止めて枯らします。



「雑草防止工法」防草ブロックは…

1

20年間で施工実績500km以上(2019)! 抜群の信頼を獲得しています。
国土交通省、都道府県をはじめ各諸官庁に豊富な実績が多数あります。
(150Pの現場写真集あります。詳しくは会員社にお問合せ下さい。)

2

20年間の追跡調査でゆるぎない信頼を得ています。
また日本雑草防止工法研究会は日本雑草学会の会員です。

追跡調査結果



平成20年6月
(施工後1年経過)



平成27年11月
(施工後8年5カ月経過)

3

維持管理に貢献する草刈り費用ゼロのコスト縮減工法です。
小さな雑草が生えても、暫くすればほとんどの植物は自然に枯れて
しまいます。

4

現場での施工管理が従来工法と全く同じため問題が発生しません。
そのため「クレームゼロ工法」とも言われています。



5

製品価格と施工費は従来工法と全く同じで、高付加価値のついたコスト
縮減工法です。そのため、積算・工事費が従来と同じで簡単です。
またブロックの生産性も従来とほぼ同じで原価低減に寄与しています。



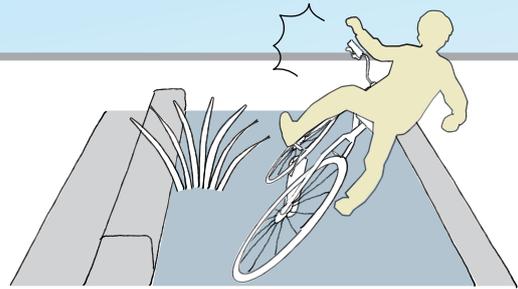
6

道路の雑草が無くなることで景観が良くなり、道路環境が改善されます。
特に観光地では大きなメリットを生みます。



7

歩車道境界ブロックから茂った雑草で自転車の転倒事故が起きています。「雑草防止工法」は交通事故の防止と減少にも役立っています。



8

再舗装の施工時も従来工事とまったく同じ要領で行えます。また、防草機能もそのまま持続する、完全リサイクル工法となっています。施工後の評価も大変良く、防草機能を有する製品として指定して頂ける都道府県が多くなっています。

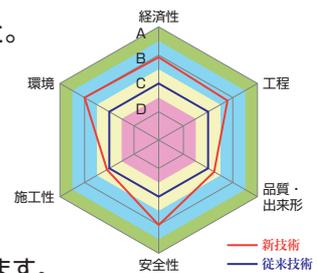


9

雑草防止工法が **NETIS KT-160069-VE** 評価になりました。

経済性	施工後の維持管理費の減少が見込まる。
工程	維持管理に関わる日数の減少が見込まれる。
安全性	歩行者等の通行時の安全性の向上が見込まれる。
環境	雑草の繁茂の抑制による景観の向上が見込まれる。

ほかにも排水型歩車道境界 **NETIS QS-150040-A** が登録されています。



10

雑草防止工法が、国土交通省の新技术活用システムの活用方式であるテーマ設定型「道路における雑草抑制技術」35技術のうちの一つに選定されました。

日本雑草防止工法研究会では20年間という長い期間の追跡調査で、ゆるぎない信頼を得ています。2～3年の実績では信頼度が高いとは言えない為、10年・20年単位の追跡調査を行っています。本工法は国土交通省を初め、多くの現場で実験・施工済みです。施工した現場からクレームが出る事もほとんど無く「クレームゼロ工法」とも言われています。

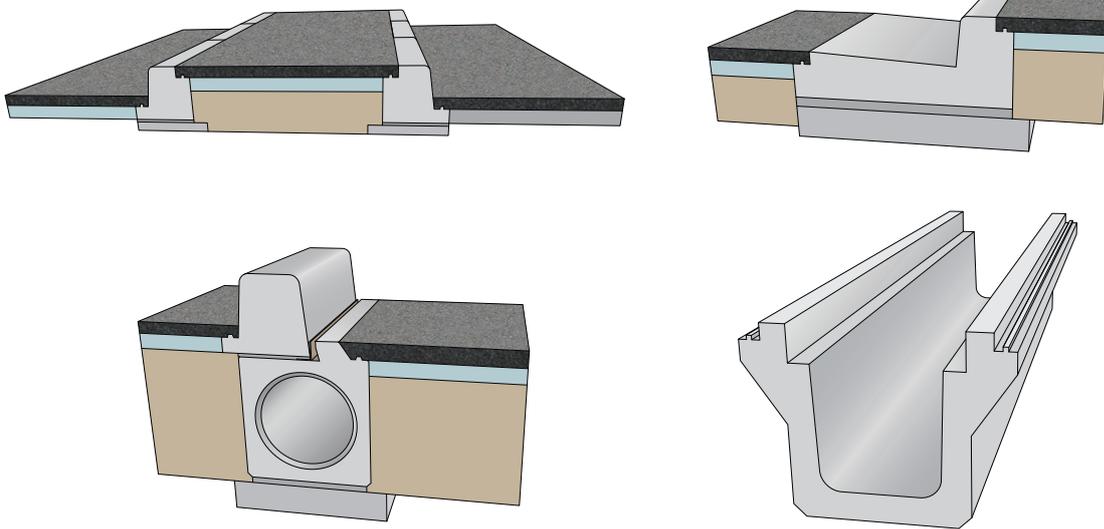
11 従来のJIS製品の形状をそのまま確保しているため断面欠損がなく、車の衝突・衝撃荷重に対して最も重要な機能の安心・安全構造です。

12 日本雑草防止工法研究会の会員約60社（2018年）で全国の都道府県に供給体制を確立しています。詳細についてはお近くの会員社にお問合せ下さい。



13 雑草防止工法は今から20年以上前の1998年、日本で最も早くに「防草機能を有する製品」として歩車道境界ブロックを開発したパイオニア工法です。どうぞ安心してご利用下さい。[開発元：中里産業(株)本社福岡県北九州市]

14 対応する製品の種類は歩車道境界ブロックのみならず排水型歩車道境界ブロック・路肩ブロック・暗渠形側溝・鉄筋コンクリートL形・溜樹・L形擁壁等多岐にわたります。特許をはじめとした産業財産権を約30件を取得して更に用途の開発と拡販を推進しています。

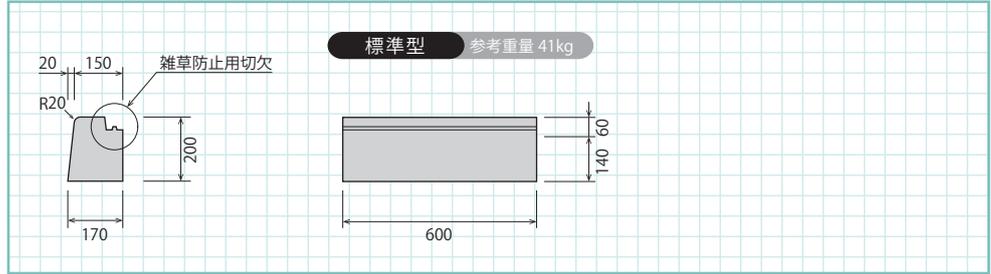


【お断り】 ここに記載されている内容は雑草が生えないという保証ではありません。舗装の亀裂・粗い舗装骨材（透水性舗装）・土砂やゴミの堆積等から成長する雑草の繁茂を止める機能は有していません。ご理解の程宜しくお願い致します。

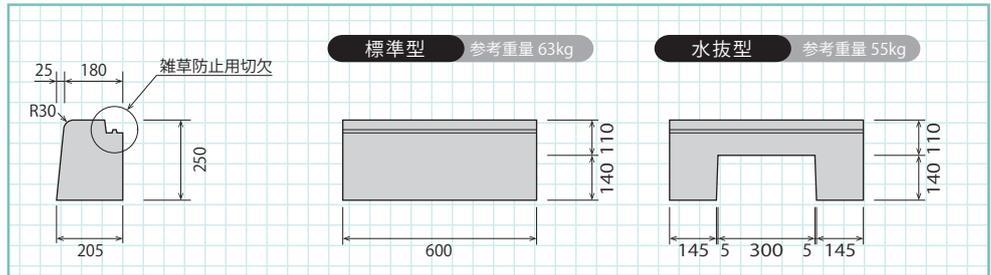
雑草防止工法対応製品

ベース無歩車道境界ブロック

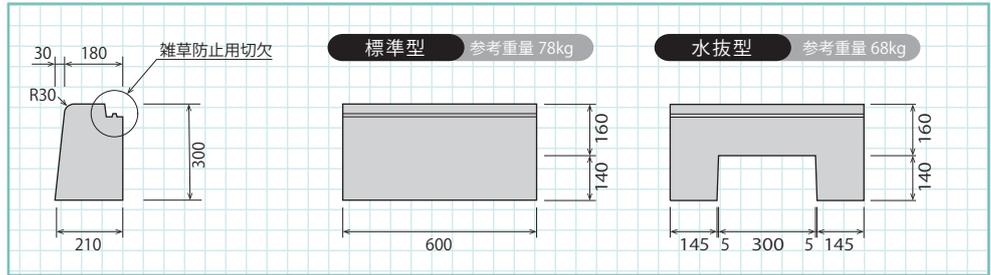
ベース無片面歩車道境界ブロックA (片雑草防止)



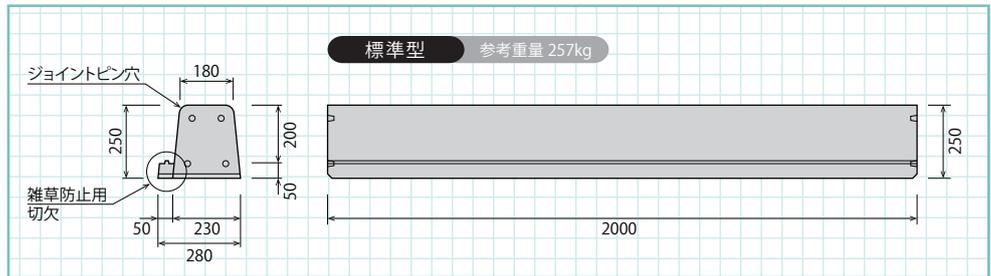
ベース無片面歩車道境界ブロックB (片雑草防止)



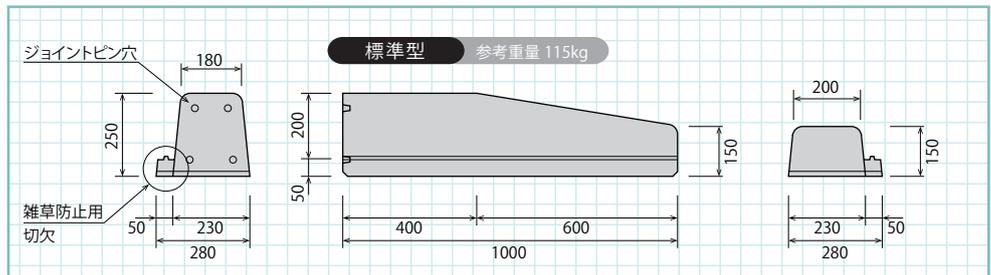
ベース無片面歩車道境界ブロックC (片雑草防止)



ベース無両面歩車道境界ブロックB (片雑草防止) L=2000 標準

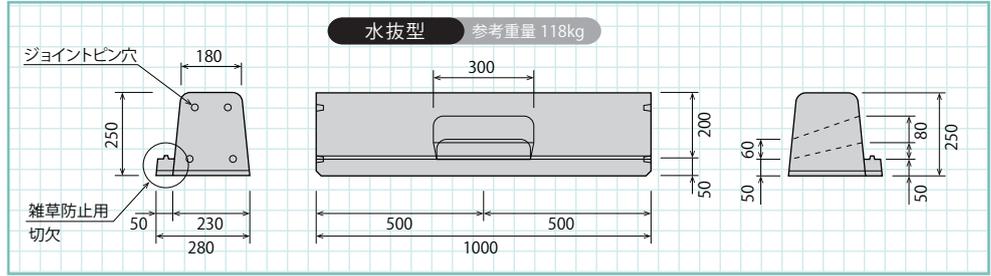


ベース無両面歩車道境界ブロックB (片雑草防止) L=1000 (斜) L,R



雑草防止工法対応製品

ベース無両面歩車道境界ブロックB (片雑草防止) L=1000 水抜

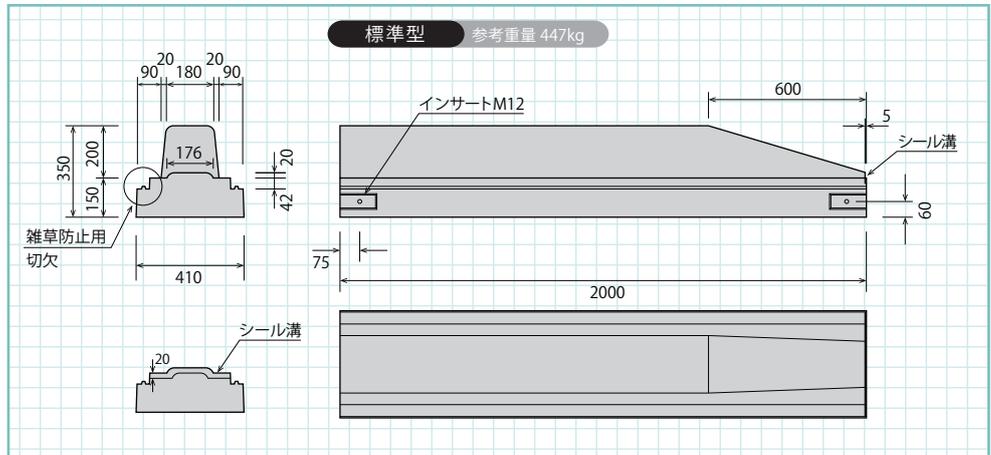


SSブロック (片雑草防止) L=1000

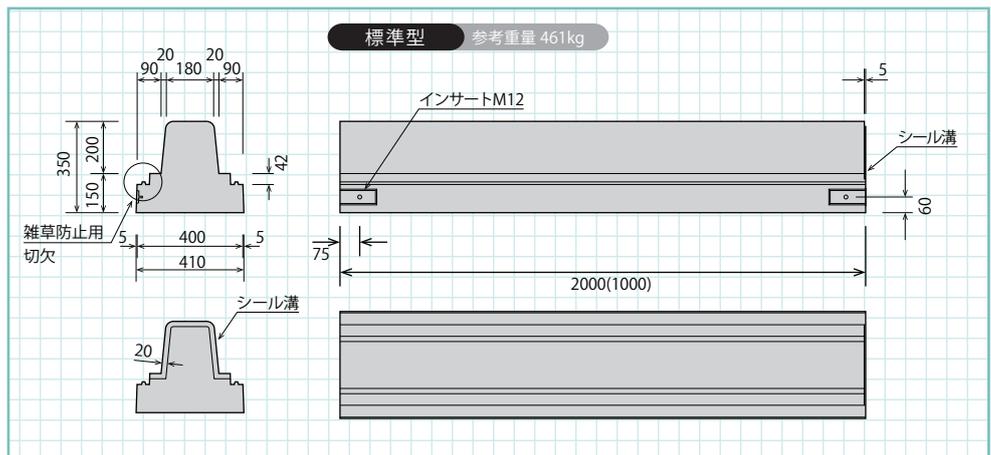


ベース付歩車道境界ブロック

ベース付両面歩車道境界ブロックB (両雑草防止) L=2000 (斜)

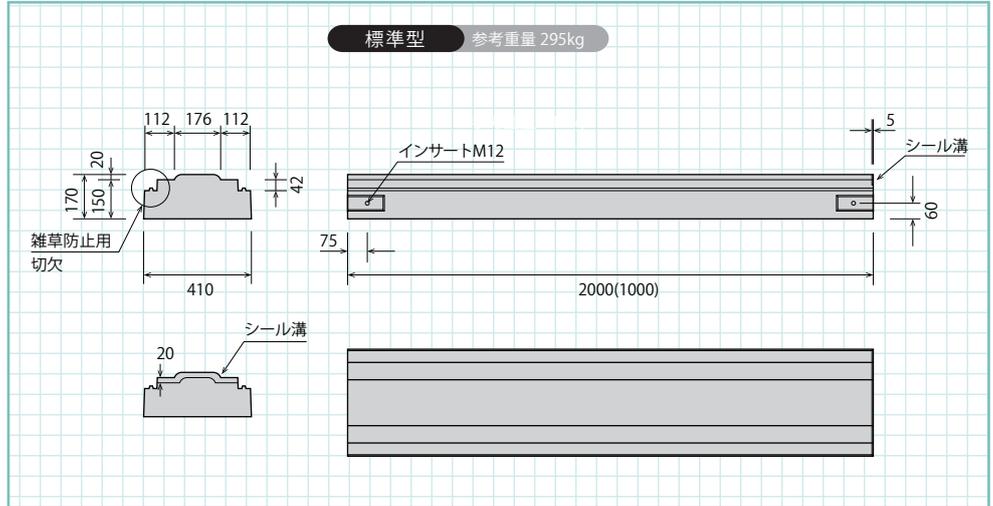


ベース付両面歩車道境界ブロックB (両雑草防止) L=2000(1000)

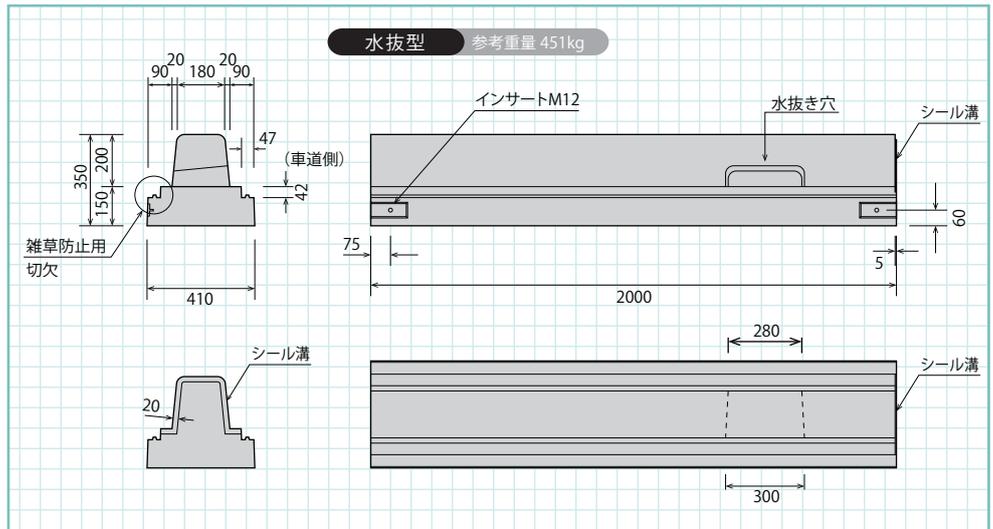


雑草防止工法対応製品

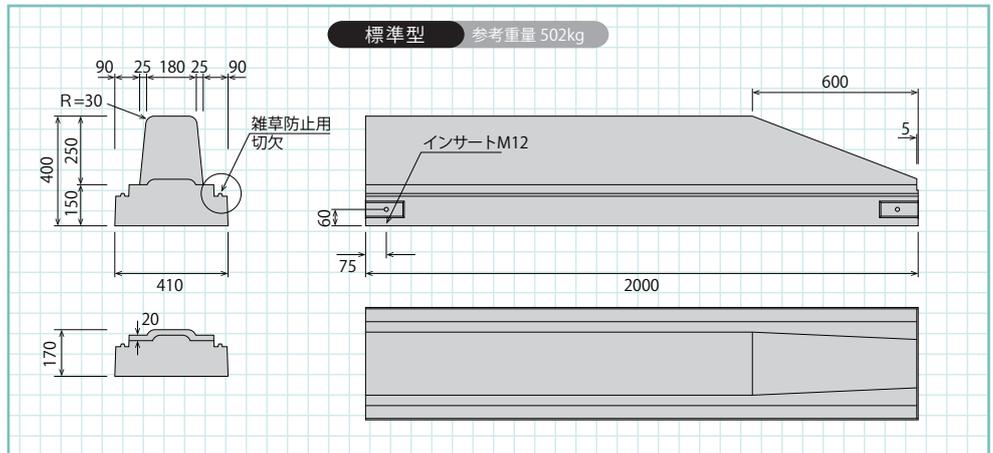
ベース付両面歩車道境界ブロックB (両雑草防止) L=2000 乗入



ベース付き面歩車道境界ブロックB (両雑草防止) L=2000 水抜

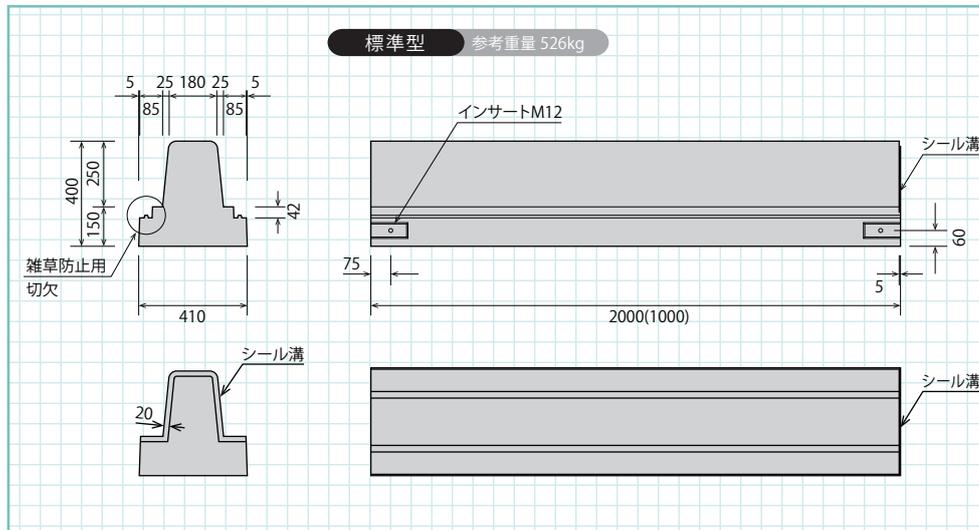


ベース付き歩車道境界ブロックC (両雑草防止) L=2000 (斜)

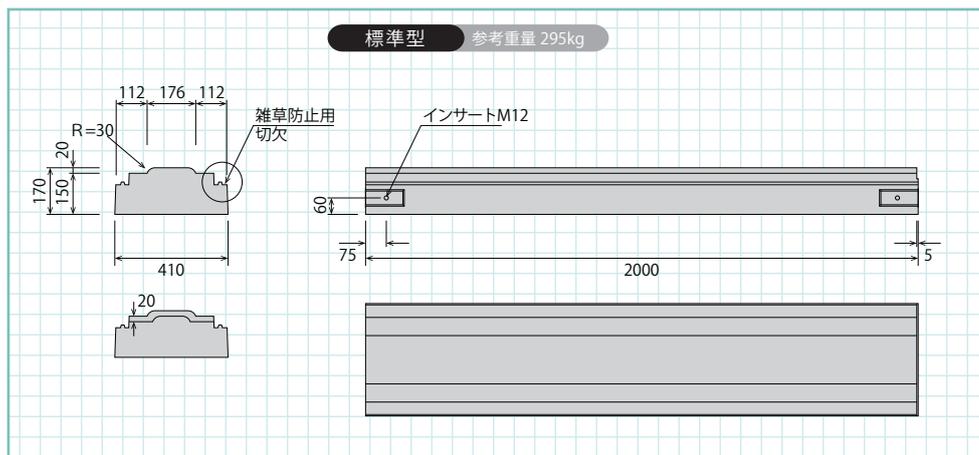
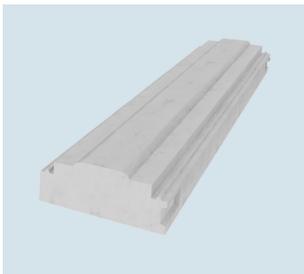


雑草防止工法対応製品

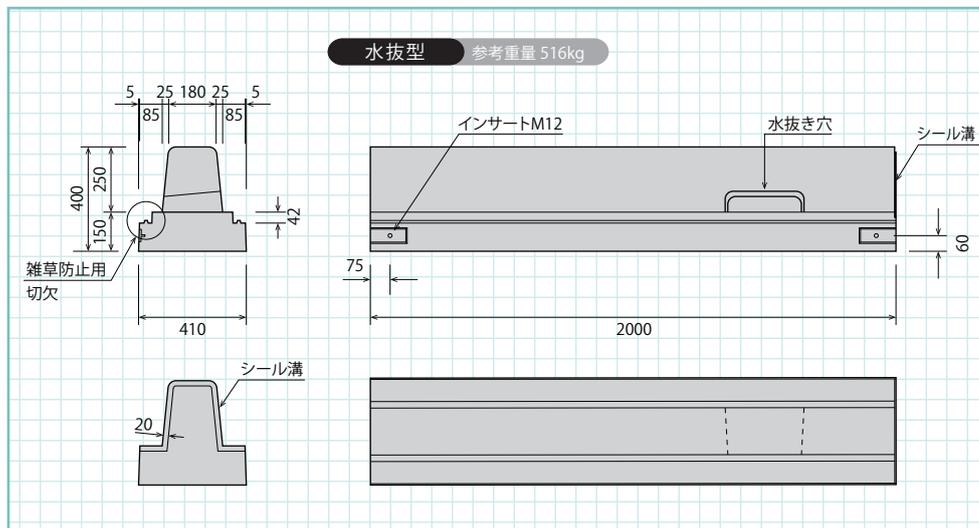
ベース付両面歩車道境界ブロックC (両雑草防止) L=2000(1000)



ベース付き歩車道境界ブロックC (両雑草防止) L=2000 乗入



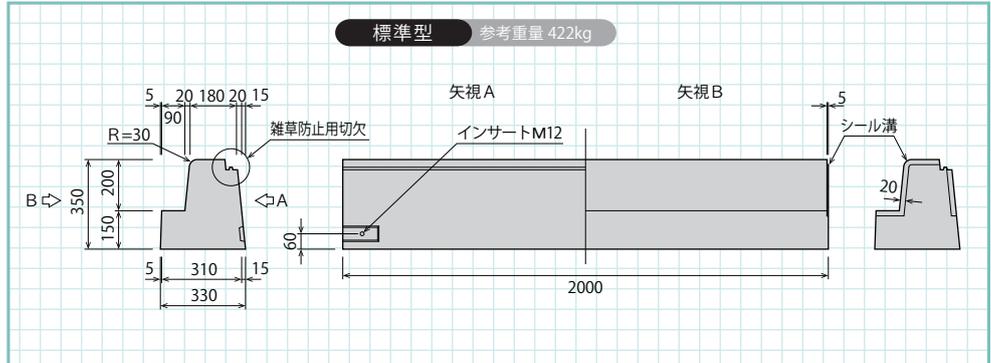
ベース付両面歩車道境界ブロックC (両雑草防止) L=2000 水抜



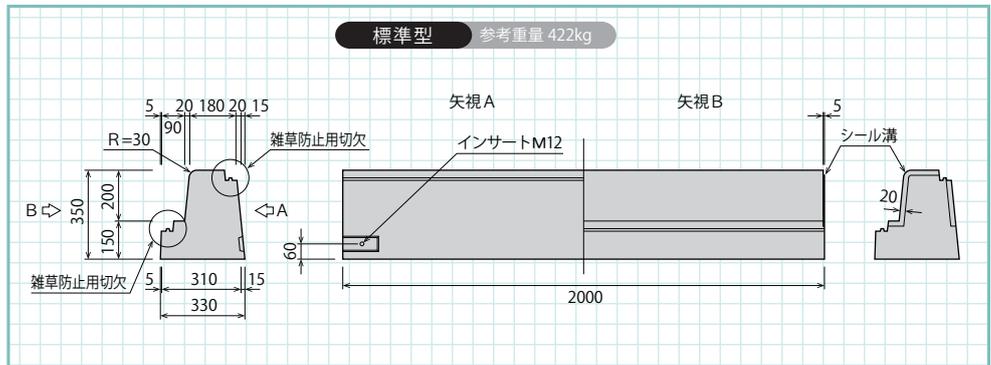
雑草防止工法対応製品

中央分離帯ブロック

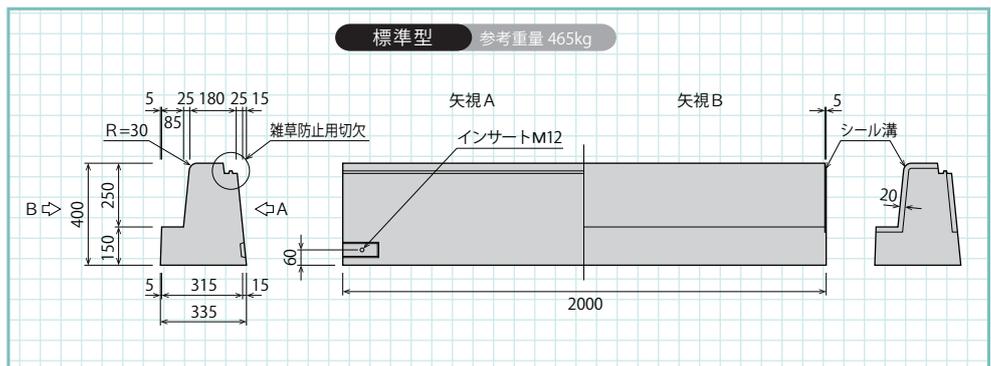
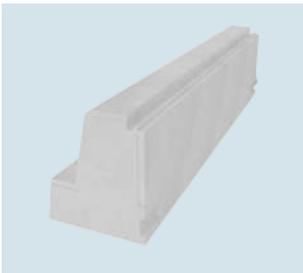
ベース付中央分離帯ブロックB (片防草タイプ) L=2000



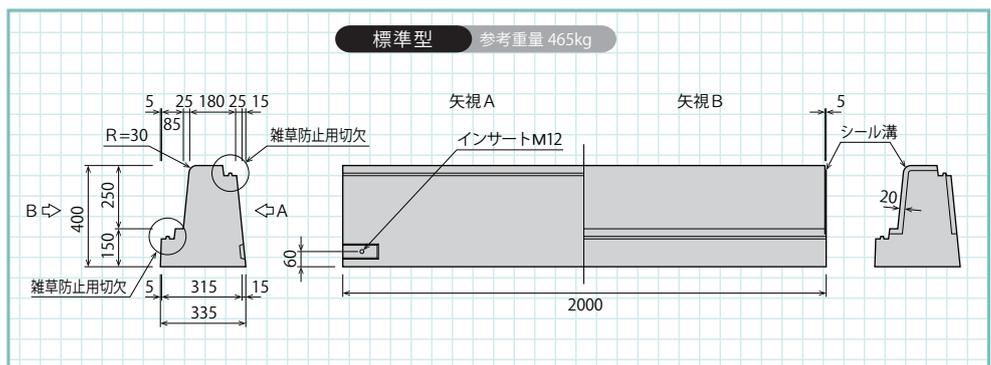
ベース付中央分離帯ブロックB (両防草タイプ) L=2000



ベース付中央分離帯ブロックC (片防草タイプ) L=2000



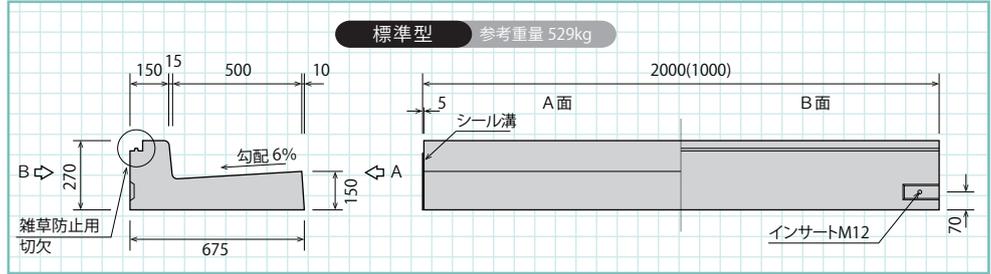
ベース付中央分離帯ブロックC (両防草タイプ) L=2000



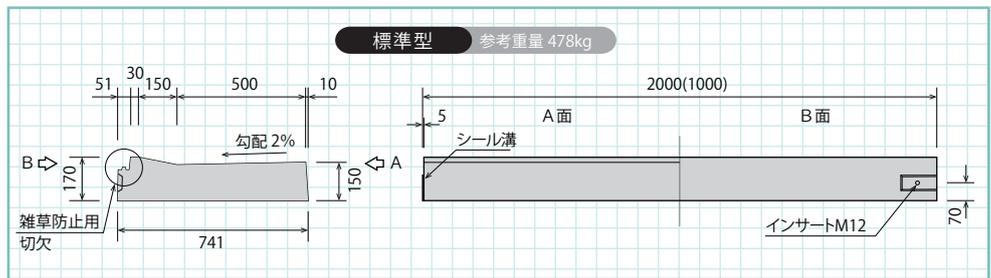
雑草防止工法対応製品

L型街渠

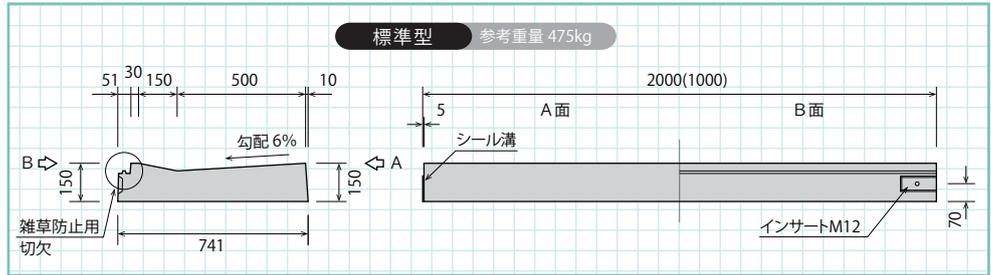
エプロン片面A (片雑草防止) L=2000(1000)



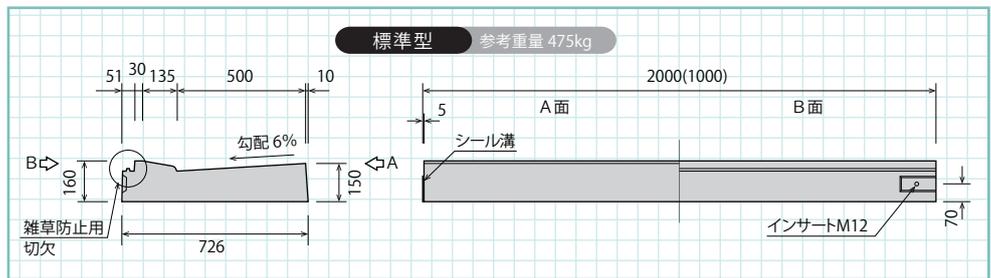
エプロン片面A (片雑草防止) L=2000(1000) 横断歩道2%



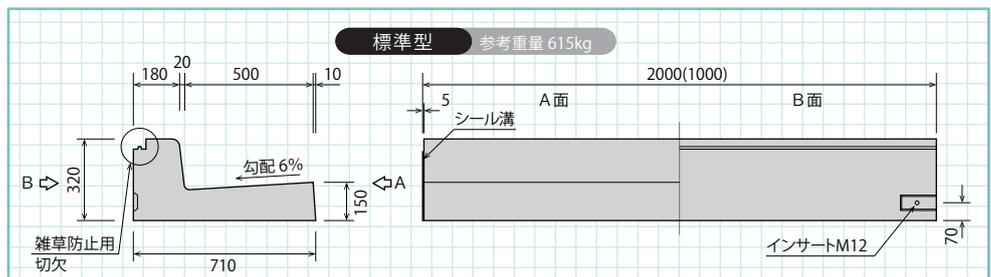
エプロン片面A (片雑草防止) L=2000(1000) 横断歩道6%



エプロン片面A (片雑草防止) L=2000(1000) 乗入



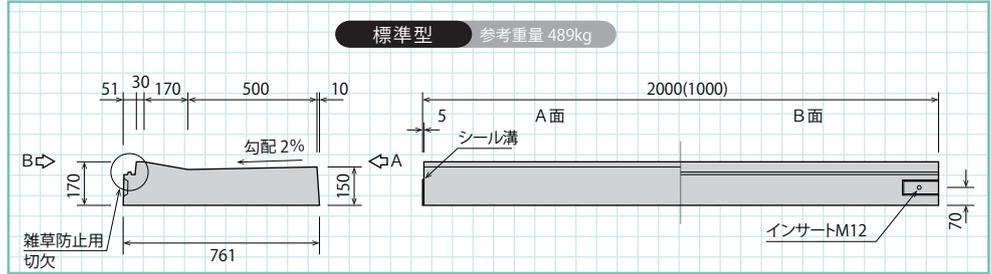
エプロン片面B (片雑草防止) L=2000(1000)



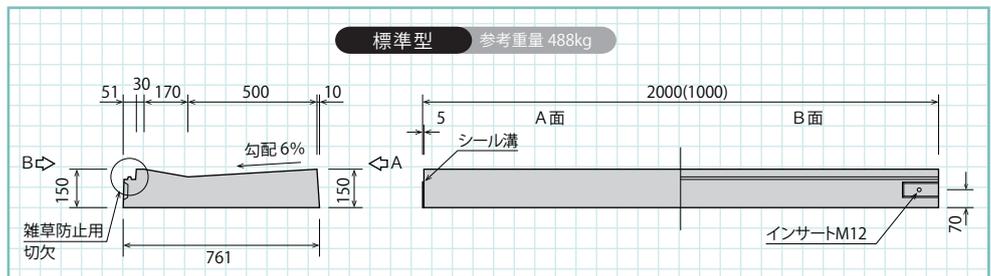
雑草防止工法対応製品

L型街渠

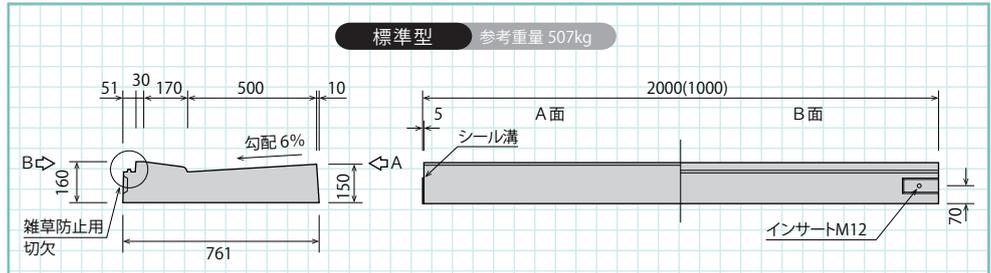
エプロン片面B (片雑草防止) L=2000(1000) 横断歩道2%



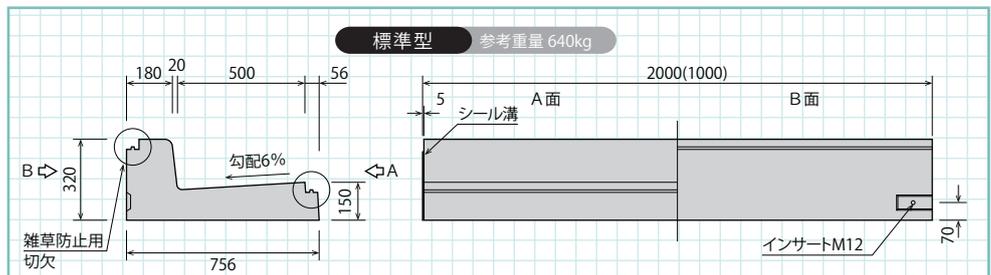
エプロン片面B (片雑草防止) L=2000(1000) 横断歩道6%



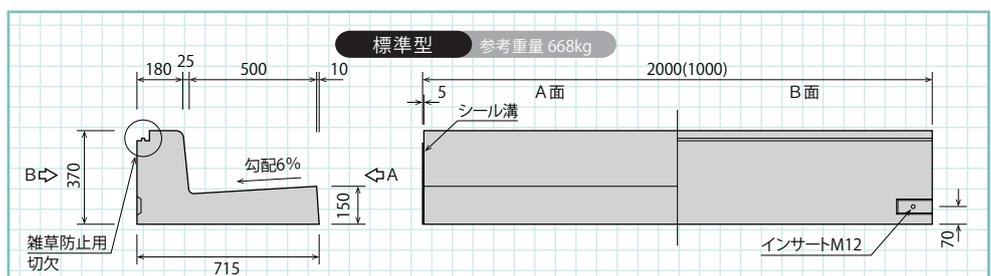
エプロン片面B (片雑草防止) L=2000(1000) 乗入



エプロン片面B (両雑草防止) L=2000(1000)



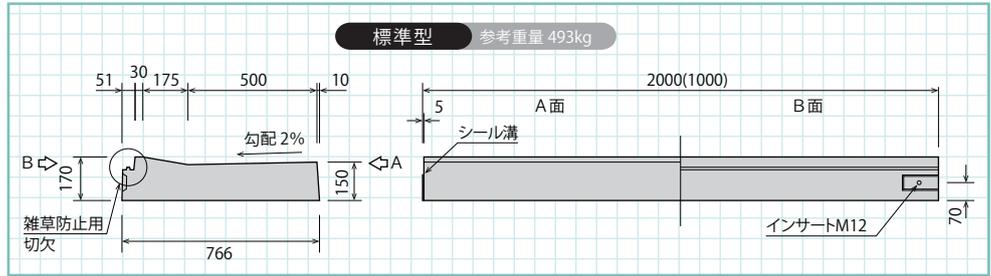
エプロン片面C (片雑草防止) L=2000(1000)



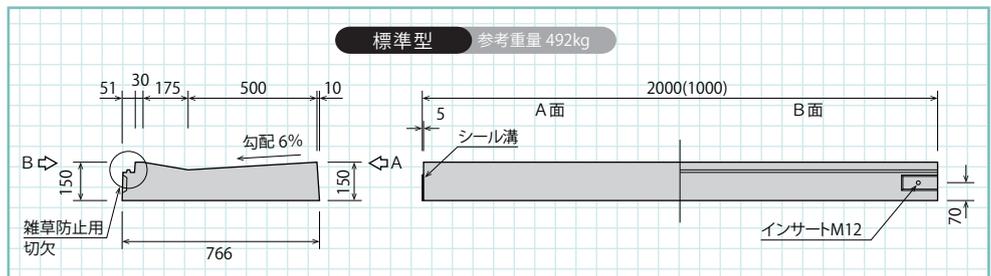
雑草防止工法対応製品

L型街渠

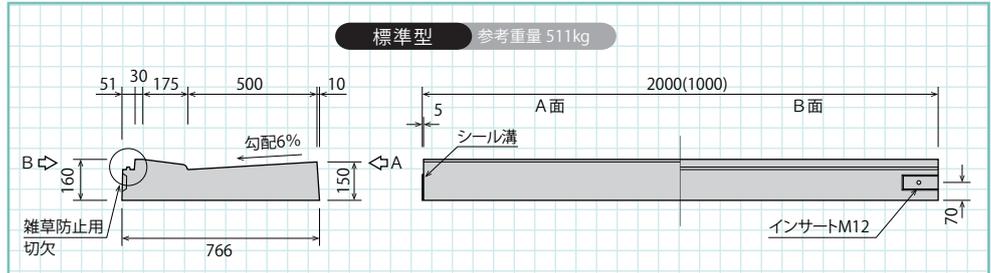
エプロン片面C (片雑草防止) L=2000(1000) 横断歩道2%



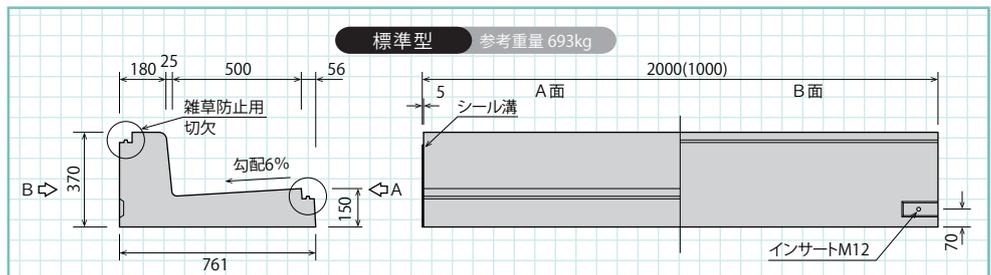
エプロン片面C (片雑草防止) L=2000(1000) 横断歩道6%



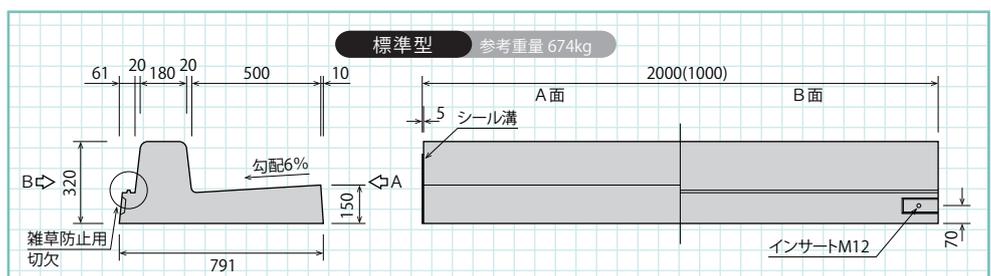
エプロン片面C (片雑草防止) L=2000(1000) 乗入



エプロン片面C (両雑草防止) L=2000(1000)



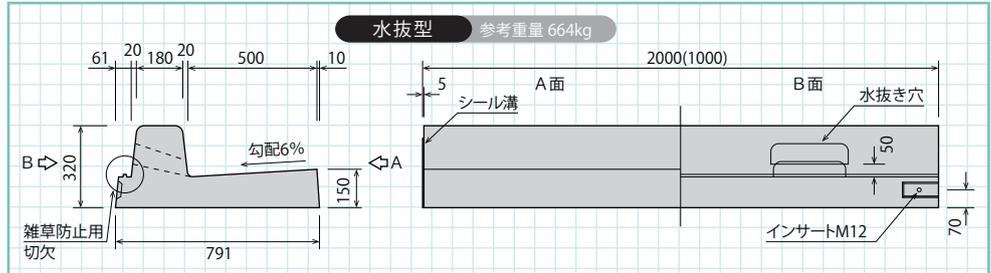
エプロン両面B (片雑草防止) L=2000(1000)



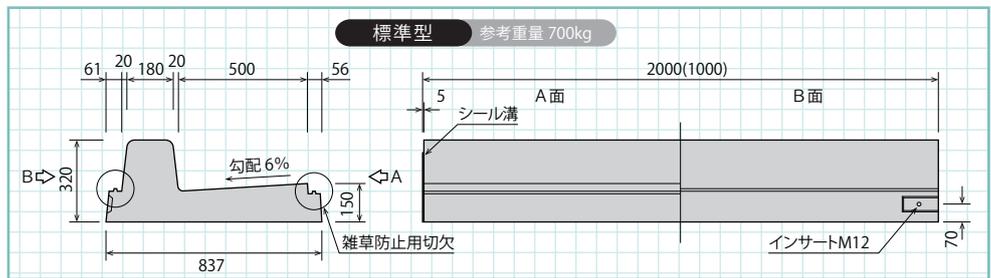
雑草防止工法対応製品

L型街渠

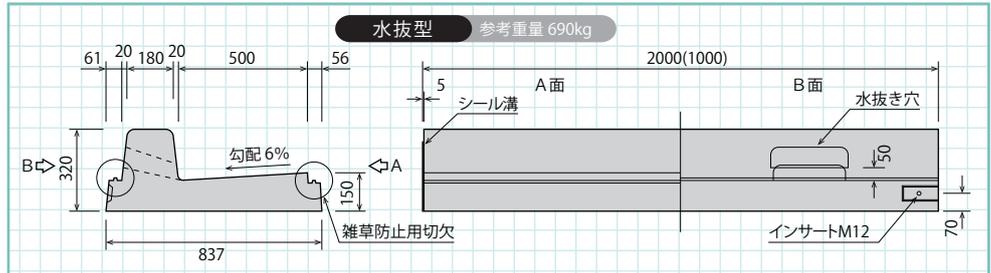
エプロン両面B (片雑草防止) L=2000(1000) 水抜



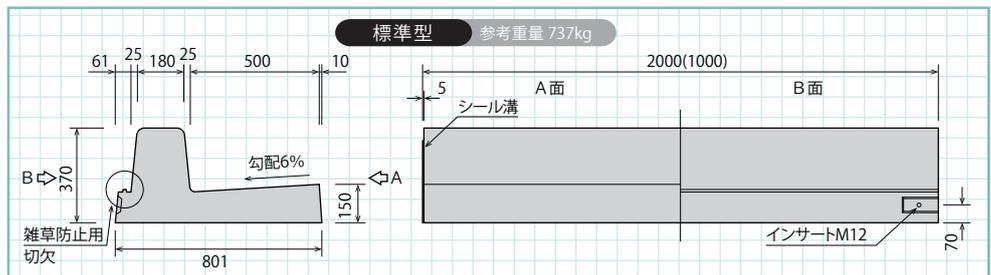
エプロン両面B (両雑草防止) L=2000(1000)



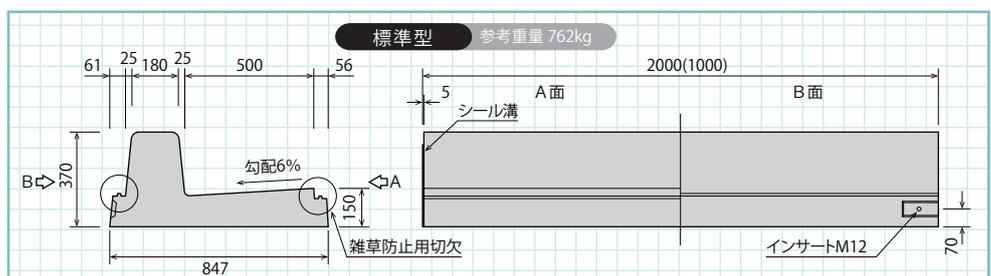
エプロン両面B (両雑草防止) L=2000(1000) 水抜



エプロン両面C (片雑草防止) L=2000(1000)



エプロン両面C (両雑草防止) L=2000(1000)





《本社工場》

岐阜県揖斐郡揖斐川町谷汲名礼459番地 〒501-1314
Tel.0585-55-2216

日本雑草防止工法研究会会員



《三重営業所》

三重県伊勢市小俣町元町1603-1 〒519-0503
Tel.0596(22)1285 Fax.0596(22)1293

開発元：中里産業(株)本社：福岡県北九州市／営業本部：福岡県田川郡香春町
日本雑草防止工法研究会事務局(有)インパクト内HP：日本雑草防止工法研究会・検索
〒719-3143岡山県真庭市下市瀬687／TEL：0867-52-8255E-mail：power@impact-inc.jp